

環境工学分野の平成16年度科学研究費採択状況

大学等名	氏名 (研究代表者)	研究課題	研究経費 (当年度)(千円)	研究期間 (年数)	新規、継続 (何年目)の 区別	種別
東京大学	大垣 眞一郎	反応促進機能を付加した光触媒水処理デバイスの開発	11,570	3	継続3年目	基盤研究(A)
東京大学	花木 啓祐	建物・街区・都市・地域の各規模にまたがる熱環境解析とアジアの巨大都市への適用	13,260	4	継続2年目	基盤研究(A)
東京大学	古米 弘明	合流式下水道における未規制リスク因子の雨天時流出ダイナミクスの解明	4,900	3	新規	基盤研究(B)
東京大学	矢木 修身	嫌気性及び好気性微生物を併用するテトラクロロエチレンの完全分解系の開発	3,300	2	新規	基盤研究(B)
東京大学	滝沢 智	地球環境変動によるアジア沿岸大都市の水システムの安全性と安定性への影響評価	5,500	3	新規	基盤研究(B)
東京大学	古米 弘明	水中溶存有機物の組織解析のためのバイオレスポンスプレートの開発	1,500	2	継続2年目	萌芽研究
東京大学	長谷川 聖	食料品の生産に伴う包括的な環境負荷の推定と環境ラベル創設にむけた課題の整理	1,800	2	新規	萌芽研究
東京大学	栗栖 太	新規エストロゲン分解細菌を活用したエストロゲンの活性汚泥処理能力の向上化	2,100	2	新規	若手研究(B)
東京大学	小熊 久美子	紫外線消毒による水中微生物相の変化および遺伝子突然変異の発生が水環境に及ぼす影響	1,700	2	新規	若手研究(B)
九州大学	小松 利光	有明海の流れ構造の解明と蘇生・再生のための調査研究	11,700	3	継続	基盤研究(A)
九州大学	吉田 明德	波の散乱解析法を用いた方向スペクトル推定	1,300	2	継続	基盤研究(B)
九州大学	久場 隆広	脱窒脱リン細菌の単離とその生化学的情報の下水高度処理システム最適運転管理への応用	4,500	3	継続	基盤研究(B)
九州大学	神野 健二	トリブチルスズを含む海底堆積汚泥中の地層処分に関する実用化研究	7,600	2	新規	基盤研究(B)
九州大学	楠田 哲也	生物生息空間の自己修復機能を有する水域環境設計手法	10,000	2	新規	基盤研究(B)
九州大学	島岡 隆行	ごみ埋立地における焼却灰中有機物と重金属のインタラクションに関する研究	4,800	2	新規	基盤研究(B)
九州大学	島岡 隆行	アジア・メガシティの大規模廃棄物処分場環境モニタリング手法構築のための現地調査	1,600	3	継続	基盤研究(B)
九州大学	江崎 哲郎	中国華北平原における地下採掘に起因する地盤沈下とその影響の予測と保全対策の研究	2,100	3	継続	基盤研究(B)
九州大学	河村 明	大気海洋指標を用いたアジア太平洋地域における降水予測モデルの構築	800	3	継続	基盤研究(C)
九州大学	宮脇健太郎	廃家電リサイクルに伴い発生する再利用不能な残渣の環境負荷定量化	1,900	2	新規	基盤研究(C)
九州大学	江崎 哲郎	遮水性や隔離性の定量化を目的とする難透過性地盤の流体移動特性の高精度評価技術の創	1,100	2	継続	萌芽研究
九州大学	楠田 哲也	ICタグを用いた下水管渠の維持管理技術の基本設計	2,000	2	新規	萌芽研究
九州大学	三谷 泰浩	岩盤不連続面のせん断-透水同時特性の高精度評価技術の開発と実用化	1,600	3	継続	若手研究(A)
九州大学	西山 浩司	夏季の局地雷雲予測を目的とした水蒸気監視ネットワーク構築のための基礎的研究	500	3	継続	若手研究(B)
九州大学	押川 英夫	波浪エネルギーを逆利用した底質制御システムの開発	1,200	3	継続	若手研究(B)
九州大学	山城 賢	波-構造物-地盤の相互作用に関する総合的解析法の開発	1,800	2	新規	若手研究(B)
熊本大学	古川憲治	部分亜硝酸化とAnammoxの組み合わせによる新規窒素除去プロセスの開発	5,100	3		基盤研究(B)(1)